

ミフネリュウ発見から40年： 発掘された日本の恐竜たち

くまもと県民カレッジリレー講座
くまもと県民カレッジ
日時：令和元年9月6日(金)
14:00～15:30
場所：パレア会議室7



御船町恐竜博物館
主任学芸員 池上 直樹氏

博物館の役割は、利用者を惹きつけ知的な好奇心を刺激し生涯学習意欲を喚起することです！
どうぞ御船町恐竜博物館においで下さい。
恐竜たちがみなさんをお待ちしています！



御船町恐竜博物館



受講生の皆さん

ミフネリュウ

日本で初めて発見された肉食恐竜の化石。1979年(今から40年前)、早田幸作、辰生(当時小学1年生)親子により発見され、暫くして熊本から国立科学博物館に持ち込まれた化石は、肉食恐竜の歯であると鑑定された。

ミフネリュウ
・細長く薄い歯 細かいごさげ歯
・ティラノサウルス科、トロマエオサウルス科、トロオドン科とは異なる
・アロサウルス類の系統に属するカルカドントサウルス類やメガラトル類に類似

クイズ！どれが恐竜かな？

恐竜 → 翼竜・魚竜を除く直立歩行に適した骨格を持つ爬虫類(始祖鳥は恐竜に属す)



ティラノサウルス 始祖鳥 ウツサウルス テイケイルス マンモス トリケラトプス ケツァルコアトルス (魚竜=海竜爬虫類) (翼竜=爬虫類)

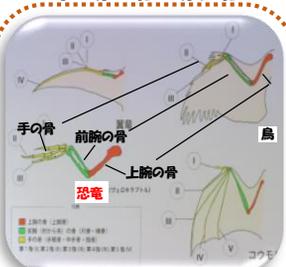
※◎印が恐竜

<恐竜は絶滅していない！姿を変えて生き残った恐竜！> → 鳥類は恐竜から進化した！

<鳥と恐竜 4つの共通点> ⇒ ①左右連結の叉骨を持つ手は第一指～第三指 ②羽毛を持つ ③固い殻を持つ卵(抱卵する) ④肺の前後に気嚢がある



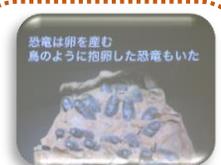
世界最大の羽毛恐竜キグアントラトル <中国・内モンゴルで発見>



恐竜と鳥の骨格(腕・手)が類似



シノサウロフテリクス 恐竜として初めて羽毛がみつかった



抱卵するオビラトル(恐竜)の化石



※鳥類は備える呼吸器官で恐竜にも同様の器官が存在。飛行のために体を軽くする働きをもつとともに、肺内の呼吸気流の効率化を助ける

日本の恐竜

<岩手>



岩手 日本初の恐竜化石(モンリュウの上腕骨 1978年発見)

<北海道>



北海道 かわか竜化石、復元骨格 <学名：カムイサウルス・ジャボニクスと命名(2019年9月)>

<福井>



福井 県立恐竜博物館はカナダ、中国の恐竜博物館と並び世界三大恐竜博物館と称され、日本における恐竜博物館の代表格。

<兵庫(丹波篠山)>



兵庫(丹波篠山) 世界唯一の丹波竜の全身骨格(レフ1枚)

九州の恐竜

<北九州 関門層群>



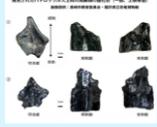
恐竜・ワニ・カメ化石

<瀬島姫満層群>



草食恐竜アトロサウルス類の左大腿骨の化石

<長崎半島西海岸>



鳥脚類の歯化石

※層群：別々の地層をいくつかまとめて層群と呼ぶ

熊本の恐竜

八代・山中地層



最古級の恐竜化石獣脚類の肋骨か？(2019年1月)

天草・御所満層群



肉食恐竜の足跡(1997年発見)



日本最大級の肉食恐竜の歯(1997年発見)

御船層群



御船層群



恐竜の化石



貝類、ワニなど様々な化石(かつて汽水～浅海成層)

※汽水(もずい)：淡水と海水の中間の塩分を持つ水のこと

これまで何度か足を運んだ恐竜博物館は、史上最大級の肉食恐竜ティラノサウルス、また、草食恐竜トリケラトプスなどジュラシックパークさながらでしたが、今回の講演は、魚竜や翼竜は恐竜ではなく爬虫類で、いっぽう、鳥類は恐竜から進化したなど興味深い話が盛り沢山あり、ミフネリュウの化石発見の逸話にはロマンが感じられました。大迫力の楽しい話、有難うございました。(広報ボランティア H. K)